

平成 30 年 10 月 12 日

PRESS RELEASE

報道関係者各位

インドネシア 2018 アジアパラ競技大会  
車いすテニス日本代表選手団 大会結果のご報告

平素より車いすテニスの振興に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

標記インドネシア 2018 アジアパラ競技大会におきまして、車いすテニス部門では 6 日間にわたり熱い戦いが繰り広げられ、本日無事に全日程を終了いたしました。

試合期間中には、日本よりたくさんの温かいご声援を賜りましたこと、改めて御礼申し上げますとともに、車いすテニス日本代表選手団の大会結果をご報告申し上げます。

【男子シングルス】	金：国枝 慎吾 / 銀：眞田 卓 / 銅：鈴木 康平
【男子ダブルス】	金：国枝 慎吾・眞田 卓ペア
【女子シングルス】	金：上地 結衣 / 銅：大谷 桃子
【女子ダブルス】	銀：上地 結衣・田中 愛美ペア
【クアードシングルス】	銀：菅野 浩二 / 銅：諸石 光照
【クアードダブルス】	金：諸石 光照・菅野 浩二ペア

本大会において全クラスメダル獲得を成しえたことは、2 年後の東京 2020 パラリンピックへの大きな弾みとなります。今後より一層の努力を重ねて参る所存です。引き続き皆様からの温かい応援を賜れますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

また、本大会男女シングルスにて優勝を果たした国枝・上地両選手には、東京 2020 パラリンピックのダイレクトエントリー枠が与えられます。つまり、東京 2020 パラリンピックでのシングルス出場権利獲得となりますが、その権利が行使されるには、4 年間のパラリンピックサイクル（今回は 2017 年～2020 年）内開催の「WTC 車いすテニス世界国別選手権」への 2 大会（内 1 大会は 2019 年か 2020 年開催大会であること）出場が大前提となります。なお、この場合の「出場」というのは、国としての代表選考に残り、なおかつ当該大会会場入りしていることを意味します。

国枝・上地両選手は今年 2018 年の WTC に出場しておりますので、2019 年あるいは 2020 年のいずれかの WTC 会場に立つことで、今回のダイレクトエントリーの権利を行使できます。但し、東京 2020 パラリンピック出場選手の最終決定は日本パラリンピック委員会（JPC）となりますことも、どうぞ予めご留意ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人日本車いすテニス協会

担当：佐々木 留衣（ささき るい）

TEL：03-6229-5445（平日 10:00～18:00）

e-mail：office@jwta.jp